

富士通沼津吹奏楽団のご紹介

1986年に発足した富士通沼津吹奏楽団、この初夏の定期演奏会は今年で27回目を迎えます。昨年は、新たな四半世紀のスタートにあたり「挑戦」と銘打ち、これまで取り上げていなかった比較的新しい楽曲にチャレンジいたしました。今回は、再び原点に立つ思いから「古き良き時代の吹奏楽」をテーマにプログラムを構成しています。古い曲ながら、いつまでも色あせない吹奏楽特有のサウンドをお届けします。どうぞ、私たちの音楽会へお越しいただき、「古き良き時代の吹奏楽」を私たちと一緒に楽しみましょう。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

指揮者紹介



指揮 高田利英
Toribide TAKADA

静岡県浜松市出身。国立沼津高専電気工学科卒業。エンジニアとして株式会社富士通静岡エンジニアリング（現・富士通ソフトウェアテクノロジーズ）に約三年間勤務した後、吹奏楽指導者を志し、専門学校東京コンセルヴァトアール尚美（現・尚美ミュージックカレッジ専門学校）研究コース修了。吹奏楽指導法を小澤俊朗、近藤久敦、鈴木孝佳、佐藤正人、クラリネットを高橋知己、秦中司朗の各氏に師事。東京ミュージック&メディアアーツ尚美管弦打楽器学科専任助手を経て、現在は東京藝術大学管弦楽研究部（藝大フィルハーモニア）のインスペクターを務めるほか、吹奏楽やアマチュアオーケストラのトレーナーとして指導にもあたる。富士通沼津吹奏楽団音楽監督、沼津高専吹奏楽団常任指揮者。富士通沼津吹奏楽団の創世記に関わり、吹奏楽コンクールや第1回から第6回演奏会にクラリネット奏者兼コンサートマスターとして参加した。

初夏とクリスマス、年2回のコンサートを開催しています。1988年にスタートした初夏のコンサートは、今年で27回目を迎えます。

1999年からスタートしたクリスマスを楽しむファミリーコンサートは、会場募金や演奏会の収益を寄託するチャリティコンサートとして活動を続けています。



企業内のサークル活動としてスタートしましたが、地域の皆様のたくさんのご支援に支えられて活動の場を広げてきました。

自治会の納涼祭、コミュニティ文化祭などの各地域でのイベントや、小中学校の音楽鑑賞会などからお招きをいただきます。



自

主公演

わたしたちの
4つの
活動

地

域とのふれあい

中

高生との交流

ジ

ャズバンド

地域のみなさんとの交流の中で、中学校や高等学校の吹奏楽部の若いみなさんと一緒に演奏させていただく機会を多く持つよう心掛けています。

中高生にとっては、合同演奏のステージ経験はもちろん、本番に向けて団員と一緒に練習を重ねる時間が、日頃の部活動では得られない貴重な体験になるようです。

団員も、親子ほど世代が離れた中高生の成長を目の当たりにすることができて、良い刺激を受けています。

吹奏楽団のメンバーで、ジャズバンドも編成しています。スタンダードジャズから演歌まで、幅広くこなす演奏力とお誘いは断らない積極性のおかげか、あちこちからたくさんの方の演奏機会をいただいています。

技術の向上を目指して、ジャズフェスティバルや東京ディズニーランドへの出演など各イベントへの参加も積極的です。

活動の成果を集大成した「自主制作CD」も発表しています。



クリスマス
チャリティー
コンサート 2014



2014年12月23日(祝) 沼津市民文化センター大ホール
1999年からスタートしたクリスマスのファミリーコンサート。2000年からは、会場募金や収益を寄託するチャリティコンサートとして皆様に支えられています。ご家族連れで、お友達同士で、富士通沼津吹奏楽団がお届けするクリスマスのひとときをお楽しみください。



クリスマス・チャリティー・コンサート2013から